



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社 石井工作研究所 上場取引所 東
 コード番号 6314 URL http://www.i-kk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 時枝 典生 TEL 097-544-1001
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 未定
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の業績（平成29年1月1日～平成29年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	768	—	0	—	27	—	20	—
28年12月期第1四半期	650	7.3	50	—	53	—	201	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	2.67	—
28年12月期第1四半期	25.90	—

(注) 当社は、平成28年12月期より決算期（事業年度の末日）を12月31日に変更いたしました。そのため、平成29年12月期第1四半期（平成29年1月1日から平成29年3月31日）と、比較対象になる平成28年12月期第1四半期（平成28年4月1日から平成28年6月30日）の期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	6,304	5,063	80.3	651.58
28年12月期	6,271	5,035	80.3	647.90

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 5,063百万円 28年12月期 5,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日として定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成29年12月期の業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,600	—	80	—	115	—	100	—	12.87
通期	3,600	—	180	—	220	—	180	—	23.16

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 平成28年12月期は、決算期変更により平成28年4月1日から平成28年12月31日までの9ヶ月間の決算となっており、また、第2四半期（累計）につきましては、比較対象になる平成28年12月期第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日）の期間が異なるため、対前期増減率及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期1Q	7,800,000株	28年12月期	7,800,000株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	28,222株	28年12月期	28,086株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期1Q	7,771,870株	28年12月期1Q	7,771,979株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、平成28年12月期より決算期（事業年度の末日）を12月31日に変更いたしました。そのため、平成29年12月期第1四半期（平成29年1月1日から平成29年3月31日）と、比較対象になる平成28年12月期第1四半期（平成28年4月1日から平成28年6月30日）の期間が異なるため、前年同四半期比については記載しておりません。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などから、緩やかな景気の回復が期待される半面、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動等により不透明感の強い状況が継続しました。

このような経済状況のなか、当社は半導体関連装置とともに、自動車設備関連装置の受注に注力し、工程管理や原価管理の強化に努めてまいりましたが、開発要素の多い新規案件が重なったことで原価が増加し、短期的な収益が悪化しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高768百万円となり、営業利益0百万円、経常利益27百万円、四半期純利益20百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①半導体・自動車関連事業

半導体・自動車関連事業は、車載用製造装置を中心に受注が増加した結果、全売上高の99.5%を占める半導体・自動車関連事業の売上高は764百万円、セグメント利益は94百万円となりました。

②不動産・建築関連事業

不動産・建築関連事業の売上高は3百万円、セグメント損失は8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,838百万円となり、前事業年度末に比べ234百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が112百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が304百万円減少したことによるものであります。固定資産は3,466百万円となり、前事業年度末に比べ267百万円増加いたしました。これは主に、建設仮勘定が217百万円及び無形固定資産が56百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,304百万円となり、前事業年度末に比べ32百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は807百万円となり、前事業年度末に比べ265百万円減少いたしました。これは主に、電子記録債務が109百万円及び短期借入金が100百万円減少したことによるものであります。固定負債は432百万円となり、前事業年度末に比べ269百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は1,240百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は5,063百万円となり、前事業年度末に比べ28百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上により利益剰余金が20百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.3%（前事業年度末は80.3%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期第2四半期累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）及び平成29年12月期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）の業績予想については、平成29年2月10日付当社「平成28年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて発表いたしました金額に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	437,365	549,405
受取手形及び売掛金	1,829,853	1,525,258
電子記録債権	233,315	143,973
商品及び製品	64,973	61,887
仕掛品	421,756	464,371
原材料及び貯蔵品	71,950	84,379
その他	35,347	31,230
貸倒引当金	△21,770	△21,800
流動資産合計	3,072,792	2,838,705
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	607,440	595,412
土地	1,776,743	1,776,743
建設仮勘定	—	217,346
その他(純額)	149,269	140,349
有形固定資産合計	2,533,453	2,729,853
無形固定資産	10,946	67,781
投資その他の資産	654,690	668,469
固定資産合計	3,199,090	3,466,104
資産合計	6,271,883	6,304,809
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	348,333	298,253
電子記録債務	355,505	246,189
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	—	30,000
未払法人税等	59,103	11,781
引当金	24,640	82,240
その他	185,599	139,497
流動負債合計	1,073,182	807,961
固定負債		
役員退職慰労引当金	7,518	8,933
長期借入金	—	270,000
その他	155,792	153,983
固定負債合計	163,310	432,916
負債合計	1,236,492	1,240,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,186,300	1,186,300
資本剰余金	2,757,259	2,757,259
利益剰余金	1,007,152	1,027,900
自己株式	△11,724	△11,783
株主資本合計	4,938,987	4,959,675
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	96,403	104,256
評価・換算差額等合計	96,403	104,256
純資産合計	5,035,390	5,063,931
負債純資産合計	6,271,883	6,304,809

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	650,303	768,290
売上原価	461,915	622,072
売上総利益	188,388	146,218
販売費及び一般管理費	138,033	145,669
営業利益	50,354	548
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	4,165	—
補助金収入	—	30,000
その他	3,004	2,736
営業外収益合計	7,171	32,736
営業外費用		
支払利息	3,512	737
固定資産除却損	—	3,786
為替差損	650	1,238
その他	0	—
営業外費用合計	4,163	5,762
経常利益	53,362	27,522
特別利益		
固定資産売却益	178,949	—
特別利益合計	178,949	—
税引前四半期純利益	232,311	27,522
法人税、住民税及び事業税	28,570	6,090
法人税等調整額	2,476	684
法人税等合計	31,046	6,775
四半期純利益	201,265	20,747

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	半導体・自動車関連事業	不動産・建築関連事業	
売上高			
外部顧客への売上高	649,666	636	650,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	649,666	636	650,303
セグメント利益又は損失(△)	137,919	△6,581	131,337

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	131,337
全社費用(注)	△80,982
四半期損益計算書の営業利益	50,354

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	半導体・自動車関連事業	不動産・建築関連事業	
売上高			
外部顧客への売上高	764,725	3,565	768,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	764,725	3,565	768,290
セグメント利益又は損失(△)	94,591	△8,948	85,642

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	85,642
全社費用（注）	△85,094
四半期損益計算書の営業利益	548

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。